

横須賀市PTA協議会 会員各位

ネット依存の中高生93万人…5年で40万人増 今、子どものネット依存が大きな問題となっています！

下記講演会は、横須賀市立小・中・特別支援学校のPTA会員の皆さまならどなたでもご参加いただけます。

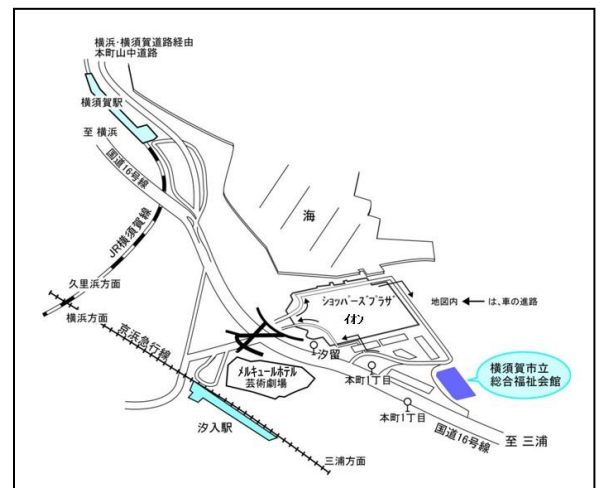
内容は子ども向けとなっています。親子で聞ける大変貴重な講演会ですので、お問い合わせの上ご参加ください。

詳細とお申し込みについては、市P協ホームページをご確認ください。 <http://pta-yokosuka.com/>
(お申し込みは、12月上旬より受け付けます)

横須賀市PTA協議会 会長 櫻井 聡

平成30年度 人権講演会「ネット依存」講演会のお知らせ

1. 日 時 平成31年2月23日(土) 14:00～16:00
2. 会 場 **横須賀市総合福祉会館 5階ホール**
横須賀市本町2丁目1
3. 内 容 子どもの「ネット依存」(仮)
4. 講 師 独立行政法人国立病院機構
久里浜医療センター 三原 聡子 先生



■お願い

※欠席遅刻の連絡を、会場にはしないでください。

当日のご連絡は不要です。

※お子様と一緒に参加される場合は、お子様も人数に入れてお申し込みください。

※調節できる服装でご参加ください。

※会館の駐車場は狭いので、お車でのご来場はご遠慮ください。

■H27年度講演会時の参加者感想(保護者)

- ・高学年の児童にもぜひ話を聞かせたい。アルコールやたばこは、開始年令の制限があるが、ネットは全くないという言葉が印象深かった。
- ・スマホ・ネット依存を余り身近に感じていなかったが、かなりの恐怖を感じた。
- ・聞きやすく理解しやすかった。子どもも大人もすぐに手の届く世界だということに改めて気づかされた。ネットが無くなることは無いので、上手に付き合っていくことが大切。
- ・PCやモバイル、タブレットの専門用語がとても参考になった。息子が3DSのオンラインゲームにとってもはまっているので、注意が必要と思った。低学年もDSでオンラインをやっている子もいるので、教育が必要だと思う。
- ・子どものサインを見逃さないような、子どもとのコミュニケーションをとっていきたいと思った。親の課題であると思う。

※ 後日、学校経由でもご案内を出させていただきます。学校経由からでも、市P協直接、どちらからでも申し込みできます。

■講師 プロフィール

名前:三原聡子

所属:独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

職位:主任心理療法士

略歴:

法政大学卒業後、埼玉県内精神科病院を経て、2009年より独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター勤務。

臨床心理士、精神保健福祉士。筑波大学大学院修士(カウンセリング)。

2011年ネット依存専門治療外来開設時よりネット依存の治療・研究に携わる。国内外の学会においてネット依存に関する発表を多数行う。

文部科学省委託事業「情報化の進展に伴う新たな課題に対応した指導の充実に関する調査研究」調査研究委員。同省委託事業「青少年教育施設を活用したネット依存対策研究事業」事業企画運営委員。インターネット使用障害に関するWHO 東京会議(2014年)事務局委員。WHO ソウル会議(2015年)およびWHO 香港会議(2016年)、WHOトルコ会議(2017年)参加者。

